

上段の丘



一関市立川崎中学校 学校だより
令和7年8月21日 第20号
文責 校長 斎藤 真

「進む」「伸びる」2学期、スタート！

25日間の夏休みが終わり、8月20日から2学期が始まりました。始業式では、どんな2学期にしてほしいか、願いを次のように伝えました。

1学期は、「慣れる学期」、「見通しを持つ学期」でした。2学期は、「進む学期」、「伸びる学期」です。

1年生…自分はどんな中学生として進むのか、伸びるのかを考えながら行動し、成長する大切な学期

2年生…中堅学年として、3年生からバトンを受け取り、この川崎中学校をどう進めていくのか、どう伸びていくのか、学校の中心的役割を担う立場として、覚悟を決める学期

3年生…ここまで築き上げてきた川崎中学校を後輩に託し、自分の進路をどう進むのか、そこに向けて自分の力をどこまで伸ばすことができるか、決意と試練の学期

生徒の皆さんにとって充実した2学期となるよう、教職員一丸となってサポートしていきます。

生徒代表として、2年生の永澤 海空さんから、次のような話がありました。

2学期には、多くの行事が予定されています。9月には地区新人戦があります。夏休みの練習で培った力とチームワークを存分に発揮し、悔いなく試合に臨んでほしいと思います。そして、生徒会選挙に向けた取り組みがあります。今まで学校を引っ張っていただいた3年生から、1・2年生はバトンをしっかりと引き継ぎましょう。10月には文化祭が予定されています。文化祭の目玉である全校合唱は、皆心をひとつにして、歌い上げましょう。そして、聴く人の心に響くような合唱にしましょう。行事も忙しいですが、単元テスト・期末テスト・実力テストなどもあります。日常の学習が疎かにならないよう、清掃や行事と同じように授業に熱を注ぎましょう。

2学期は、生徒会年間スローガン『彩新』のとおり、個人の色を大切にしながら、新しいことに挑戦していきましょう。そして、実りある学期となるよう、全校で力を合わせて頑張っていきましょう。



早朝から地域のために！花火大会後の北上川堤防清掃

夏休み中の8月17日（日）には、かわさき夏まつり花火大会の後片付けで、早朝から多くの生徒が集まってくれました。地域の方から、「中学生は毎年清掃活動に参加してくれて本当に嬉しい。この子たちは川崎の宝だ。」と話され、誇らしかったです。

